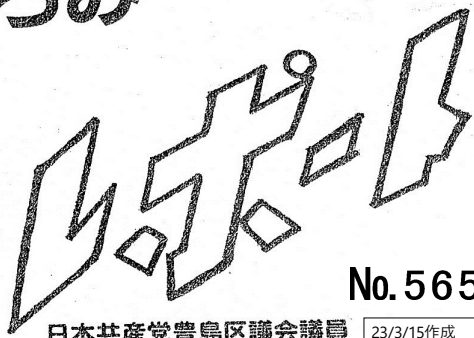


小林ひろみ



No.565

日本共産党豊島区議会議員 23/3/15作成

—2023年 小林ひろみの活動日誌—

自宅：豊島区高松2-52-10 電話 3955-8244

メール・アドレス：kobayashi.h@ceres.ocn.ne.jp



区政のこと、暮らしのこと、なんでもご相談ください
区議団控室 03-3981-1429
小林ひろみ 090-5529-0800

3月になり急に暖くなりました。梅はおわり街を歩いていると、ふと沈丁花の香りが。桜も、開花宣言。



生活相談会のお知らせ

3月25日(土) 事前予約 090-5529-0800

① 9時30分～10時、 ② 10時～10時30分

場所 小林事務所(要町3-59-2)

(相談は随時お受けしていますので、この日都合が悪い方は別途ご遠慮なく連絡ください)

おしゃべり会(お気軽にご参加ください)

3月25日(土)11時～12時(場所 小林事務所)

2月

18(土) 女性の視点からの防災講座(第二回)

避難所運営などについて、グループで話し合いをしました。「先日、救援センター開設訓練に参加し、応急給水栓やトイレの設置、段ボールベッドの設置など体験したりしたけど、実際に地震が起きたら誰がやるのかな、と思っていた」と話された方がいました。大事なことです。実際には、避難してきた人で元気な方、医療や介護など知識や技術がある方も含め、みんなで協力して運営していくこととなります。その際、男性だけでなく女性が運営にかかわることが、防犯やトイレのこと、育児や介護のことなどで、とても重要になります。赤旗日曜版3月12日号にも「女性が困る災害避難所、改善への道探る」の記事が掲載され、参考になります。

19(日) **総がかり国会前行動**に参加、2000人の人とともに、「戦争反対」「軍拡反対」の声を上げました。

21(火) 給食費無償化条例を審査

公明党、自民党、都民ファースト・民主が継続に
公明党は「物価高騰の緊急支援が必要」「給食については、今後の財源の確保、区単独でやるのが永遠に可能なのか」など、都民ファースト・民主は「高野区長が慎重に判断して無償化しなかった。無償化は視野にいれるが、来年度は無理なので」など、自民党も「年間6億の経費を安定的に確保することと、どこにどう配分するか優先順位も考え、慎重にすべき。すぐに実施は難しい」などの理由で継続審査を主張し、採決の結果継続審査になりました。賛成したのは、共産党、無所属の会、無所属元気の会です。私は提案者、説明員として「23区でも無償化に踏み出す自治体が増えてい

る。身近な自治体が実施を広げていくことが国に対して補助を求める力となる。高齢者や子どもの医療費無料化も自治体が始め、それが広がり国の制度になっていった」として賛成してもらえるよう発言しました。財源も昨年3月末現在で446億円もの基金(貯金)があります。3月20日本会議でも、「継続審査」となる可能性が大きいです。そうなれば、4月30日議員の任期満了で廃案となります。条例案を3会派が「反対」はできず、「継続審査」にしたのは世論と運動を無視できないからです。何としても給食費無償化実現するためにこれかせも頑張ります。

23(木) 午前中は要町3丁目ハンドマイク宣伝

夜は映画「教育と愛国」トークイベント

映画は、昨年12月まで公開されていて、見逃したドキュメンタリー。2006年第一次安倍政権の元、教育基本法が改定(改悪)され、「愛国心」が盛り込まれました。教科書の記載をめくり教科書会社がつぶれる事態が起きて、教科書会社が「萎縮していく」様子に怖くなりました。過去の戦争では、戦争先導する勢力があるだけでなく、多くの人が自らそれに加担してしまう雰囲気を作られています。アジア太平洋戦争でも弾圧で戦争反対をいえないだけでなく、お国のためにと戦争協力した「国防婦人会」の例もあります。トークで武田砂鉄さんが口にした「気持ち悪さ」を私も強く感じました。

ポスターや掲示板を貼っていただけるお宅、チラシのポスティング(全戸配布)手伝っていただける方、運転手、アナウンサー、ボランティア募集中です。

3月

5(日) 党を語るつどい

要町1丁目会館で動画(youtube)を2本見ました。志位委員長の国会質問と、2014年沖縄県知事選での菅原文太さんの応援演説です。

「新しい戦前にしないために」その思いを強くしました。ご覧ください。



志位委員長 質問 2014年 菅原文太さん

私は、菅原さんの「政治の役割は2つ。一つは国民を飢えさせない、もう一つは絶対に戦争しないこと」との言葉に毎回感動します

11(土) 池袋西口街頭演説



小池晃参院議員が豊島区の日本共産党区議団の実績役割を述べ、6人の議員団をつくってくださいと、訴えました。私も決意を述べました。ツイッターに動画をあげたところ、原誠さんから「私が20歳になり選挙権を得た時は豊島区民だったので、初めての選挙は1999年4月の東京都知事選でした。その次の豊島区議選で投票したのが小林ひろみさんです。名前を書いた人が当選したのはこの時が初めてです」などのコメントが。当時は黨員でも赤旗読者でもなく要町での私の演説を聞いて入れようと思ったと。何と愛知県瀬戸市議会に挑戦するとのことで、二度ビックリしました。うれしい話です。共に頑張りたいです。



2/14の儀武議員の一般質問で取り上げたもの(答弁では、◎区内に宿泊型産後ケア施設、◎産後ドゥーラの養成補助は検討の可能性があります)が、ほかはほとんど拒否しました)

(1)これまでの高野区政が進めてきた国いいなりの政治姿勢について

◎格差と貧困が拡大する区民実態をどうとらえるか、このような辞退になった理由

◎国言いなりの区政を改め、区民に寄り添い、区民のくらし、福祉を応援する区政に転換することについて

◎市街地再開発事業に多額の税金を投入すること及び池袋駅周辺の大規模開発を優先す財政運営にを見直すことについて

◎基金へのためこみ優先せず、区民のくらし、福祉、教育を拡充する財政運営に改める

(2)2023年度予算について

◎発熱外来への支援

◎医療体制の強化を国に求める

◎長崎健康相談所を保健所に、医師の増員

◎低所得者へ5万円の給付金を

◎中小企業支援について

◎消費税減税とインボイス延期

◎中小業者へ燃料、ガス、電気代の補助、家賃などの固定費補助

◎公契約条例

◎学校給食費無償化

◎区独自の使いやすい給付型奨学金制度

◎区内に宿泊型産後ケア施設

◎産後ドゥーラの養成補助

◎低額で入れる特養ホーム

◎介護保険の改悪に反対

◎後期高齢者の窓口負担

◎公営住宅、家賃補助

◎原発廃止

◎学校区有施設のZEB化について

◎東池袋1丁目再開発のイケバスの負担

◎イケバス、乗客の安全と評価

◎イケバスに税金投入するな

3学校施設など長寿命化計画について

◎仮校舎がなく建替えできないことについて

◎朋有小、西巣鴨小、巣鴨小の仮校舎の確保

◎学校改築計画